

2022年度 経営学部セミナー 実施報告

経営学部 研究推進委員会

2022年度経営学部セミナーでは次の研究報告等（7件）がなされたことを報告します。

1. 2022年度 第1回 経営学部セミナー

キャリアとの向き合い方 ―なりたい自分になるためのヒント―

公認会計士 鈴木 雄太 先生

日時：2022年5月21日（土） 10時50分～12時20分

場所：文教大学 東京あだちキャンパス 2302教室（併せて、オンラインでライブ配信）

内容：講師に鈴木雄太先生をお迎えし、「キャリアとの向き合い方 ―なりたい自分になるためのヒント―」と題しご講演いただきました。鈴木雄太先生の公認会計士としての会計監査実務、スペインでのMBA取得、並びに外資系大手証券会社での証券アナリスト実務経験を織り交ぜ、様々な観点からキャリア形成に関する思考法やアイデアをご紹介いただきました。まず、「自分の頭で考え、色々な選択肢に挑戦しよう！」との観点から「挑戦」というキーワードに即して周りの意見に流されずに自分で考え自らの結論を出す姿勢。次に、「将来的になりたい自分を常にイメージしよう！」との観点から、仮でもよいし、変わってもよいので、自身の将来を真剣に構想し、過去の経験を棚卸ししたうえで未来と過去をつなぐために今必要なことに取り組む行動。そしてさいごに、「会計と英語の可能性は無限大、今すぐ始めよう！」との観点から、自らの海外留学経験を踏まえ、「会計と英語は世界共通」であり、社会で活躍するための一つの武器になり得るとの特長を伝えていただきました。ご講演後のQ&Aセッションでは、8名の学生から質問が積極的に発せられ、鈴木先生のご見解の共有が会場全体で進みました。なお、本セミナーの参加者は約120名（学生約120名、教員2名）でした。

2. 2022年度 第2回 経営学部セミナー

自分を信じて、前に進もう！—女性会計士のあきらめない人生—

EY新日本有限責任監査法人 マネージャー/公認会計士 川上 留美 先生

日時：2022年6月11日（土） 10時50分～12時20分

場所：文教大学 東京あだちキャンパス 2302教室（併せて、オンラインでライブ配信）

内容：講師に川上留美先生をお招きし、「自分を信じて、前に進もう！—女性会計士のあきらめない人生—」と題しご講演いただきました。川上留美先生の公認会計士としての会計監査実務、とりわけ上場企業や外資系企業の監査経験に基づき、キャリア形成に関する思考プロセスや視点をご共有いただきました。まず、「会計・監査、公認会計士」について、会計を勉強すると経済ニュースが捉えやすくなり、世界で活躍できる可能性が広がる点に言及。その魅力は、「経営者から直接お話が聞けること」「(会計監査の過程で) 様々な業種や会社に関与すること」「(資格を武器に) 柔軟に働けること」にあるとのことでした。次に、「Globalに働く」視点から、英語を使った仕事はスムーズではない面もあったが、チャンスに対してアンテナを広げ、手を挙げ続けることで業務の幅や将来の可能性が広がってきたとのこと。英語のおすすめ勉強法にも触れ、おすすめの書籍数冊を学生にその場でプレゼントするとサプライズがありました。さいごに、「ライフイベントとキャリア形成」について、結婚や出産といったライフイベントの中で、どのように自身のキャリアを創っていくのかを常に考え続ける必要があるというメッセージ。国際的に日本は女性会計士の比率が低いものの、だからこそ女性が活躍できるチャンスは多いというポジティブな現状・未来像を示し、これからも「夢、目標をもって仕事をし続けたい」と笑顔でお話をまとめていただきました。ご講演後のQ&Aセッションでは、10名以上の学生から積極的な質問が続きさらに議論がなされました。なお、本セミナーの参加者は約120名（学生約120名、教員2名、一般2名）でした。

3. 2022年度 第3回 経営学部セミナー

選挙区の広がりを見測する試みとその応用

文教大学 経営学部 根本 俊男 先生

日時：2022年6月29日（水） 15時～16時15分

会場：文教大学 東京あだちキャンパス 3302教室

内容：講師に根本俊男先生をお招きし、「選挙区の広がりを見測する試みとその応用」と題しご講演いただきました。まず、参議院選挙における合区を念頭に、選挙区の広がりを見指標化したい動機や研究背景そしてリサーチ・クエスチョンが提示されました。それに対して、有権者の

位置と候補者の移動に着目した最適遊説経路をモデルとして利用するアプローチが示され、導出された数値から得られる帰結や様々な示唆を共有しました。選挙分野への応用に限らず、様々な分野での活用可能な指標の一つとしての可能性が伝わってくるご講演となりました。ご講演後の質疑応答でも、異なる地域レベルへの展開や経路長と市町村規模との関連付けの新しいアイデアの提案など興味深い議論が予定時間を超え展開されました。なお、本セミナーの参加者は3名（教員3名）でした。

4. 2022年度 第4回 経営学部セミナー

Follow Your Heart ―自分のキャリアと向き合うヒント―

武田薬品工業株式会社 米国公認会計士（イリノイ州） 古谷 静香 先生

日時：2022年10月22日（土） 10時50分～12時20分

会場：文教大学 東京あだちキャンパス 2302教室（併せて、オンラインでライブ配信）

内容：講師に古谷静香先生をお招きし、「Follow Your Heart ―自分のキャリアと向き合うヒント―」と題しご講演いただきました。まず、「キャリア形成における自己理解の大切さ」について、様々な経験を積む中で度重なる挑戦と失敗を繰り返した過程で、自分自身のルーツにも目を向けつつ「人生の目的」に沿ってキャリアを考えることの大切さに気づき、大きな転機になった点を紹介いただきました。次に、「自身の価値観を知ることの重要性」について、「幸せなキャリア」を自身の価値観に基づく人生の選択の積み重ねと言葉化しました。積み重ねでするので意識的な選択のみならず無意識的な選択にも目を向け、そこから人生の目的を理解し、心に従った選択が大切であることを説明いただきました。さいごに、「会計を学ぶことの意味」について、会計を学ぶことは新たな言語を習得することに等しいとの捉え方を示しました。会計というビジネス言語を使いこなせるようになることにより、特定の会社や業種に縛られずに働くことができ、個人が有する他のスキルや強みとの親和性の高さが武器になるということでした。そして、ご自身が大切にしている「人生とは、邂逅である」という亀井勝一郎氏の言葉を学生に贈り、締め括られました。その後のQ&Aでは8名の学生から質問がなされ、その回答の中で「キャリア選択のヒント（答え）は自分自身の中にある」というメッセージが印象的でした。なお、本セミナーの参加者は約110名（約110名、教員1名）でした。

5. 2022年度 第5回 経営学部セミナー

My Purposeを実現するためのキャリアプラン

EY新日本有限責任監査法人 公認会計士 白倉 崇弘 先生

日時：2022年11月26日（土） 10時50分～12時20分

会場：文教大学 東京あだちキャンパス 2302教室（併せて、オンラインでライブ配信）

内容：講師に白倉先生をお招きし、「My Purposeを実現するためのキャリアプラン」と題しご講演いただきました。はじめに、現役公認会計士としてシドニーでの海外勤務経験をもつ白倉先生は、会計監査業務、公認会計士というキャリア、監査法人でのキャリア、グローバルに働くことについて、概要をご説明くださいました。続いて、自分自身のパーパス（人生の目的）を見つけ、「個人の目的」をベースに仕事を考えることの大切さをお話してくださいました。さいごに、「大学時代を全力で楽しみ、なりたい自分をイメージしつつ、挑戦を続けて欲しい」というメッセージとともに、本講演は締め括られました。その後のQ&Aセッションでは8名の学生から積極的な質問が行われ、質問に対する白倉先生のご見解を共有いただきました。なお、本セミナーの参加者は、約110名（学生約110名、教員1名）でした。

6. 2022年度 第6回 経営学部セミナー

異文化コンピテンシー尺度の開発

文教大学 経営学部 山崎 佳孝 先生、遠山 道子 先生

日時：2022年12月21日（水曜日） 16時～17時10分

会場：文教大学 東京あだちキャンパス 3302教室

内容：講師に山崎佳孝先生と遠山道子先生をお招きし、「異文化コンピテンシー尺度の開発」と題しご講演いただきました。はじめに、グローバル企業などにおいて従業員や組織における異文化コンピテンシーを「測る」重要性と、その「測る」ことを実装する難しさを説明され、研究背景が共有されました。そのうえで、異文化コンピテンシーモデルの構築に関する既存研究、そして、経験学習理論に基づき構築した異文化コンピテンシー尺度の開発過程がわかりやすく順を追って解説されました。そして、実際の調査と統計データ分析を通じた結果より、経験学習理論を基礎とした初めての異文化コンピテンシー尺度が実装された成果が報告されました。異文化コンピテンシーを「測る」という多くの研究者が興味を持つテーマであったこともあり、様々な分野からの参加者から多くの質問やコメントが提示され、ご講演後にも刺激の多いディスカッションが交わされました。なお、本セミナーの参加者は13名（教員8名、一般1名、学生4名）でした。

7. 2022年度 第7回 経営学部セミナー

学生よ、今こそ海外に飛び立て！

—日系企業の海外進出の事例とビジネスに関する知見—

NEC Corporation of America President & CEO 池野 昌宏 先生

日時：2023年1月10日（火） 14時50～16時20分

会場：文教大学 東京あだちキャンパス 1205教室（併せて、オンラインでライブ配信）

内容：講師にNEC Corporation of America（NECアメリカ）の池野昌宏先生をお迎えし、北米における日系企業のITビジネスの現状や学生に向けた海外進出のアドレスをいただきました。NECアメリカは顔認証システムの導入において北米有数の実績を誇っています。導入対象も入国審査などの公的なものから、テーマパークのチケット、ハンバーガーショップの決済など多岐にわたります。同社はこのような顔認証の活用や行動履歴の蓄積を行うことで消費者へのサービス向上を図る仕組みを作っています。また、行動履歴蓄積において消費者に提供する情報を選別させ、プライバシー問題を解決しているのも重要な取り組みです。このような北米地域での成功の背景には、池野先生が海外で20年以上取り組んだ経験の蓄積がありました。先生は学生に対して積極的にアイデアを社会実装するために行動することを勧めました。多くの国が経済的に豊かになった現在、今後の国際ビジネスは日本が持つ多様性や関係性の尊重が重視されてきます。若者には日本的マインドを持ち海外で活躍してほしいとエールをいただきました。なお、本セミナーの参加者は51名（学生48名、教員2名、一般1名）でした。